

栲原町 厚生部

地域ごとの医療救護行動計画（L2想定）



梶原町 L2 想定時における医療救護計画の基本構想

L2が発生した場合の課題

【孤立地域】

- ・道路や山斜面が崩壊し、町内の各地が孤立してしまう可能性が高くなる。
(松原区 6 集落、初瀬区 7 集落、四万川区 13 集落、越知面区 7 集落、西区 8 集落、東区 15 集落)

【医療機能不全】

- ・町職員（梶原病院職員も含む）も被災し、行政や医療機関が機能不全となる可能性も高い。
- ・負傷者数が、L1で10名（うち重傷者10名）から、L2では290名（うち重傷者160名）と大幅な増加が想定されている。

【外部支援の遅延】

- ・近隣市町村や災害拠点病院等についても被害が大きくなるため、負傷者支援の要請も困難となる可能性が高い。
- ・高知県内や近隣県においても大きな被害が生じるため、外部からの支援も早急には望めない可能性も高い。

梶原町L 2 想定時における医療救護計画の基本構想

【L 2 想定に向けた対策】

【孤立地域対策】

- ・各地区に準医療救護所を配備し、住民を中心とした負傷者収容・応急手当等の実施（松原区、初瀬区、四万川区、越知面区、東区、西区）

【医療機能対策】

- ・各地区における住民参加型の医療救護活動（災害時における負傷者の流れ・応急手当・患者搬送・情報伝達・ケガをしない取組・処置薬や慢性医薬品の確保）の**周知・啓発**・訓練等の開催

【外部支援対策】

- ・各地区における外部支援受け入れ先（ヘリポート等）の選定及び被災状況（負傷者情報・道路情報）、非常用情報伝達網を整備し、外部からの支援の効率化を図る。

L2発生時における医療救護体制強化の4本柱の拡充

1. 負傷者情報の正確な把握 (受援体制・情報伝達)
2. 医療機関との連携強化 (研修・訓練・連絡・協力)
3. 住民参加型の強化 (軽症者の対応・啓発活動)
4. 負傷者受入場所確保 (準医療救護所等の配備)



新たな栲原町 L2 想定地域ごとの医療救護行動計画



四万川診療所 (医療救護所)



旧四万川小学校 (準医療救護所)



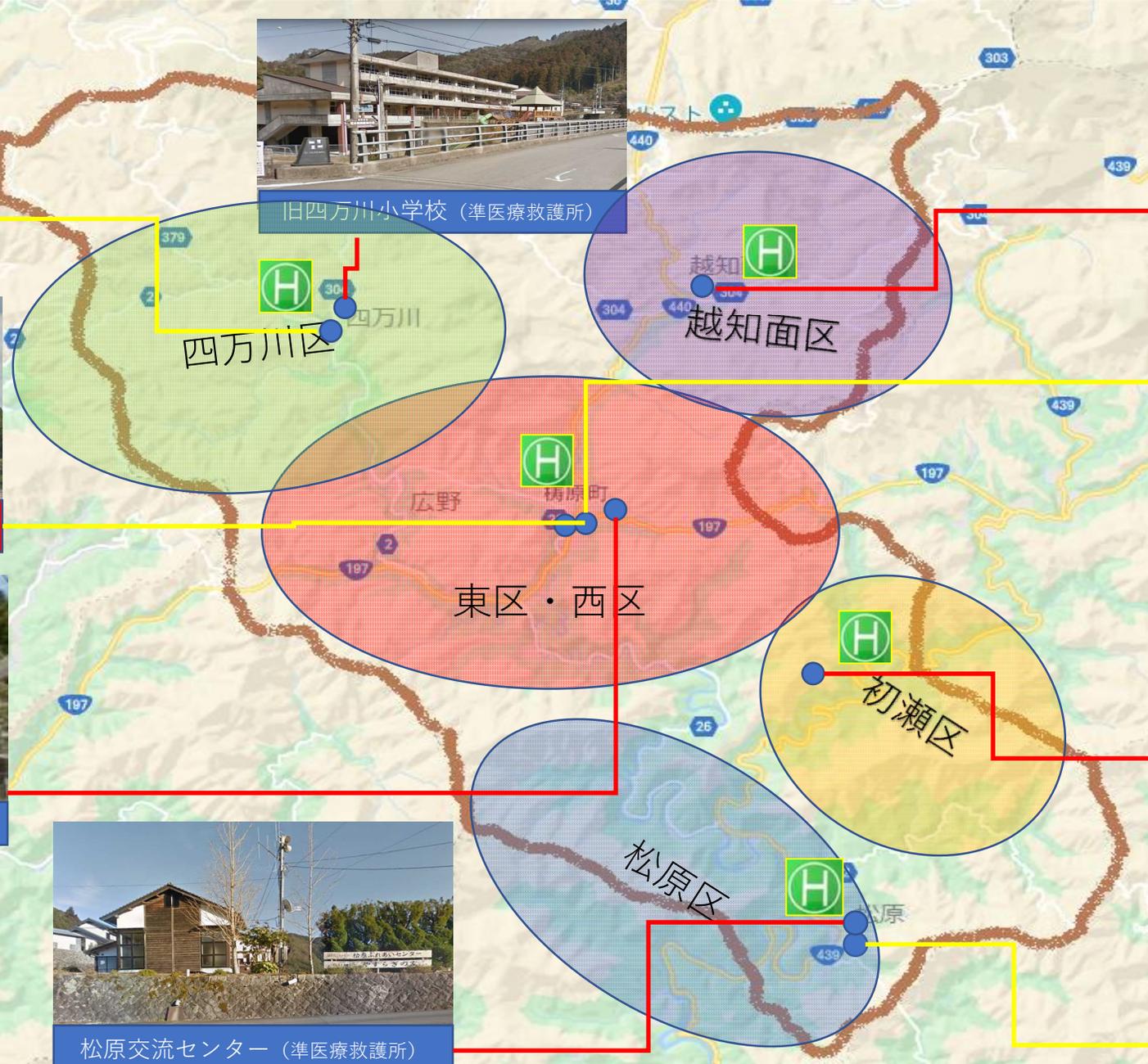
越知面遊友館 (準医療救護所)



栲原病院・病院前救護所



栲原高等学校 (準医療救護所)



栲原町役場・災害対策本部



旧初瀬東小学校 (準医療救護所)



松原交流センター (準医療救護所)



松原診療所 (医療救護所)

鬼北町

東区・西区

四万川区

越知面区

初瀬区

松原区

広野

栲原町

松原

栲原町 厚生部

地域ごとの医療救護行動計画（L2想定）



栲原町L2想定時における医療救護計画の基本構想

【L2想定に向けた対策】

- 【孤立地域対策】
 - 各地区に準医療救護所を配備し、住民を中心とした負傷者収容・応急手当等の実施（松原区、初瀬区、四万川区、越知面区、東区、西区）
- 【医療機能対策】
 - 各地区における住民参加型の医療救護活動（災害時における負傷者の流れ・応急手当・患者搬送・情報伝達・ケガをしない取組・処置薬や慢性医薬品の確保）の**周知・啓発**・訓練等の開催
- 【外部支援対策】
 - 各地区における外部支援受け入れ先（ヘリポート等）の選定及び被災状況（負傷者情報・道路情報）、非常用情報伝達網を整備し、外部からの支援の効率化を図る。

栲原町L2想定時における医療救護計画の基本構想

L2が発生した場合の課題

- 【孤立地域】
 - 道路や山斜面が崩壊し、町内の各地が孤立してしまう可能性が高くなる。（松原区6集落、初瀬区7集落、四万川区13集落、越知面区7集落、西区8集落、東区15集落）
- 【医療機能不全】
 - 町職員（栲原病院職員も含む）も被災し、行政や医療機関が機能不全となる可能性も高い。
 - 負傷者数が、**L1で10名（うち重傷者10名）**から、**L2では290名（うち重傷者160名）**と大幅な増加が想定されている。
- 【外部支援の遅延】
 - 近隣市町村や災害拠点病院等についても被害が大きくなるため、負傷者支援の要請も困難となる可能性が高い。
 - 高知県内や近隣県においても大きな被害が生じるため、外部からの支援も早急には望めない可能性も高い。

栲原町 L2想定地域ごとの医療救護行動計画

L2発生時における医療救護体制強化の4本柱の拡充

1. 負傷者情報の正確な把握（受援体制・情報伝達）
2. 医療機関との連携強化（研修・訓練・連絡・協力）
3. 住民参加型の強化（軽症者の対応・啓発活動）
4. 負傷者受入場所確保（準医療救護所等の配備）

